

2019 年度 新潟県立中央病院研修会実施報告

令和2年2月13日

実施年月日	令和元年5月24日（金）18時30分～19時45分 講堂2.3
名 称	摂食・嚥下～誤嚥性肺炎と予防（口腔ケア）について～
目的及び内容	地域医療支援病院における地域医療従事者研修 介護をしていく上で大きな問題となる誤嚥性肺炎とその予防、特に口腔ケアについて学ぶ 講師 摂食・嚥下障害看護認定看護師 栞原広美 副看護師長
参加人員	23人
実施結果	嚥下時の口腔内器官の動きや、加齢と共に嚥下力が低下する理由などの基礎知識を、わかりやすく説明されていた。口腔ケアの必要物品やマッサージ法などの知識は、すぐにケアに活かせると思う。実技を入れてほしかったなど意見があり今後の研修企画に役立てていきたい。

実施年月日	令和元年6月21日（金） 18時30分～19時45分
名 称	地域医療支援病院 地域医療従事者向け研修 褥瘡ケア～褥瘡予防の体圧管理～
目的及び内容	褥瘡管理に必須の「摩擦」と「ずれ」の考え方を知り、体圧分散を確実にするためのポイントや体圧分散用具の選択について学ぶ。
参加人員	38人
実施結果	実技を中心に行い、すぐに実践に活かせる内容であった。 参加者が多く、全員が実技を体験できず、講師も全員の実技を確認することができなかった。施設によっては、ピローなど物品が揃っていないなどの課題もあるようであった。

実施年月日	2019年7月12日（金）18時30分～19時30分
名 称	第3回 2019年度地域医療支援病院 地域医療従事者に向けた研修
目的及び内容	急変時におけるフィジカルアセスメント 「いつもと違う、何か変」に気づく 講師 救急看護認定看護師 涌井幸恵 主任看護師 医療介入につなげるために、「患者の様子が何かおかしい」といった小さな変化に気づき、その時の行動について学ぶ。
参加人員	41人
実施結果	血圧計がなくても、おおよその血圧を観察できる触診法や観察の方法を学ぶことができたとの意見があった。アンケート結果では、内容はわかりやすく、満足度も高かった。また今後役立つ内容であったとの回答が多かった。介護士、ケアマネージャーの参加も多く、内容が難しかったとの意見もあった。

実施年月日	2019年7月30日（火）18時30分～19時45分
名 称	第4回 2019年度 地域医療支援病院 地域医療従事者に向けた研修
目的及び内容	拘縮・褥瘡・嚥下に影響するベッド上の姿勢ケア ～ポジショニング・ギャッジアップのあり方～ 講師 リハビリテーション科 岩片栄造技師長 適切なポジショニングによる筋緊張の減少、拘縮予防や改善につなげる ポイントなど実演を交えて紹介する。
参加人員	32人
実施結果	拘縮のある患者のポジショニング、誤嚥を防ぐ姿勢など実演を中心に行 った。質問も多く、参加者の関心の高さがうかがえた。アンケートでは、 参加者のほとんどがわかりやすかった、満足だったと答えた。今後の要 望も出ているので次年度の参考としたい。

実施年月日	2019年8月23日（金）18時30分～19時45分
名 称	在宅・施設で役立つフットケア ～足の健康維持～
目的及び内容	足トラブルから歪んだ歩行に繋がり転倒しやすくなったり、伸びた爪が 皮膚にくい込み炎症を起こすなどが起こらないように、観察のポイント や爪ケア、フットマッサージについて紹介する。
参加人員	15人
実施結果	マッサージや爪ケアの実演は興味深く、質問も多く出た。実演は、すぐ に活かせる知識として好評であった。フットケア研修を継続して行って ほしいとの意見もあり、関心の高さがうかがえる。次年度の企画に活か していきたい。

実施年月日	2019年9月20日（金） 18時30分～19時45分
名 称	2019年度 地域医療従事者向け研修 第6回 在宅・施設での看取り～家族と考えるために～
目的及び内容	看取り期に入ってから経過と対応について、患者・家族に対する理解 を深める。
参加人員	34人
実施結果	本人、家族に最善の看護、援助を行っていくためには、話し合いをしな がらお互いの思いを共有していく事が大切であることを学んだ。アンケ ート結果では、「家族ケアの重要性が理解できた」「専門職の連携の重要 性を再認識した」等の意見があり、専門職として患者の死に向かい合う 姿勢を考える機会となった。

実施年月日	2019年10月18日（金） 18時30分～19時45分
名 称	2019年度 地域医療従事者向け研修 第7回 感染対策の基本 ～自分を守って相手も守るそれが 標準予防策～
目的及び内容	感染症に対する基本的な知識（予防、発生時の対応、高齢者が罹患しやすい代表的な感染症等）最近のトピクスを交え、感染対策の基本を紹介する。
参加人員	41人
実施結果	アンケート結果から、わかりやすく満足度の高い研修であった。インフルエンザ、ノロウイルスに対する具体的な予防策が講義と実演で示された。施設で伝達講習したい、対策改善に役立てたいなどの意見があった。

実施年月日	2019年11月22日（金） 18時30分 ～ 19時45分
名 称	2019年度 地域医療従事者向け研修 認知症ケア ～認知症の症状と接し方～ 講師：認知症看護認定看護師 池田直美主任看護師
目的及び内容	認知症の進行に伴う障害の特徴、症状別コミュニケーションのポイントと療養生活ケア場面でのケアについて学ぶ。
参加人員	22人
実施結果	認知症患者への基本的な関わり方を学ぶことができた。 途中、グループワークを取り入れ認知症状への対応法を話し合った。他施設の職員の方と話し合う良い機会となった。 症状に対する具体的な対応を学ぶことができ、アンケート結果でもわかりやすく、満足感のある研修であった。

実施年月日	2019年12月13日（金） 18時30分 ～ 19時45分
名 称	2019年度 地域医療従事者向け研修 正しい薬のつきあい方～正しい服用のポイント～ 講師： 太田聡薬剤師
目的及び内容	薬が持つ効果を安全に、そして最大限に引き出すのに一番大切な事は？服用について学ぶ。
参加人員	15人
実施結果	内服薬、坐薬、貼付薬など薬剤の種類別に注意事項の講義があり参考になった。薬剤部も数名参加して下さった。アンケートでは、とても勉強になったとの意見があったが、一方でもっと詳しく聞きたかった、説明もしてほしかったなどの意見もあった。参加者の知識も様々なので、求められる内容もそれぞれ違うと思う。難しいところだが次年度の参考にしたい。